

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	国際物流競争力強化に対応した情報ネットワーク構築等経費		担当部局庁	港湾局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H24/H29 (予定)		担当課室	港湾経済課		課長 河原畑 徹		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	国土交通省成長戦略(平成22年5月策定) 社会資本整備重点計画(平成24年8月閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年の国際分業の進展により、製造業や流通業においては、効率的な国際物流ネットワークの構築による、高度なサプライチェーンの形成が不可欠となっており、ICTの活用による物流体系全体の効率化が求められている。このため、本事業では、国内のコンテナ物流情報を一元的に情報提供する「コンテナ物流情報サービス(Colins)」の中でコンテナ動静情報をインターネット上で共有するシステムを用いた国際物流競争力強化に対応した情報ネットワーク構築等を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国のコンテナ物流情報サービス(Colins)と中国、韓国との物流システムとの接続を行い、日中韓の物流情報ネットワークの推進を図り、国際競争力の強化を目指す。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	26	40	39	
	執行額	-	-	25	-	-		
	執行率(%)	-	-	96.1%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	国際コンテナ戦略港湾のうち、海外港湾と接続している港湾システム率		成果実績	%			40	100
			達成度	%			40	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	海外港湾との接続調整のために実施する会議数		活動実績 (当初見込み)				6	-
					()	()	()	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	調査費	40	39	-				
	計	40	39					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	日中韓の取り組みであり、国が実施すべき事業である。また、社会資本整備重点計画(平成24年8月閣議決定)にも位置づけられている国際競争力の強化に向けた優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定については、所定の発注手続きにより行っているため、妥当性及び競争性は確保されている。また、委託業務の発注にあたっては真に外注が必要な部分のみに限定しており、費目・用途の限定の観点からも妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	委託業務の発注にあたっては真に外注が必要な部分のみに限定しており、また成果実績は着実に向上している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	類似の事業は特段ない。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	優先度の高い事業であり、また平成24年度は、国際コンテナ戦略港湾のうち、東京港と横浜港が海外港湾と接続されたことから、成果実績は着実に向上している。					
外部有識者の所見						
<p>本事業によって日中韓の国際物流がより円滑に行われることが重要である。その点では、成果目標及び成果実績として、本事業を行うことによって物流体系全体の効率化がどれだけ進められるのかを定量的に評価することが有効な成果指標となるのではないか。一案としては、Customes Processing Timeなどがありそうだが、他にも適当な指標があれば、そうした指標も有用である。</p>						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>本事業については、日中韓物流大臣会合の枠組みの下、進められており、日中韓の国際物流の円滑化に資するものであるところ、海外港湾と接続している国際コンテナ戦略港湾は着実に増えている。また、委託に当たっては、一般競争入札により透明性、競争性を確保している。よって現状通りとするが、引き続き委託に当たっては、透明性、競争性を確保しつつ、鋭意海外港湾との接続を進め、国際物流情報ネットワークの推進を図ること。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	<p>委託に当たっては、引き続き透明性、競争性を確保しつつ、鋭意事業を進める。</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	1034

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省

25百万円

コンテナ物流情報サービス(Colins)保守・運用業務
コンテナ物流情報サービス(Colins)保守・運用業務及びNEAL-NET接続のためのコンテナステータス情報に関する港湾物流情報ポータルサイト改修業務の業務発注

【一般競争】

A. 民間企業(1団体)

25百万円

コンテナ物流情報サービス(Colins)保守・運用業務及びNEAL-NET接続のためのコンテナステータス情報に関する港湾物流情報ポータルサイト改修業務の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 三井造船(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	コンテナ物流情報サービス(Colins)保守・運用業務	16			
調査費	NEAL-NET接続のためのコンテナステータス情報に関する港湾物流情報ポータルサイト改修業務	9			
計		25	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 民間企業(1団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三井造船(株)	コンテナ物流情報サービス(Colins)保守・運用業務及びNEAL-NET接続のためのコンテナステータス情報に関する港湾物流情報ポータルサイト改修業務	25	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					